

# 部 局 経 営 方 針

平成20年度

薩摩川内市

部局名	総務部 危機管理監	部局長名	新 屋 義 文
-----	-----------	------	---------

部局の 経営資源	当初予算	8.25億円		
	構成人員	職員	嘱託	計
		11人	1人	12人

部局の使命 (組織の存在価値)	危機管理監（防災安全課）の使命は、市民の生命、身体及び財産を守るため、危機管理意識の高揚に努め、災害に強く、誰もが安全で安心して暮せるまちづくりを市民と協働して推進することである。	組織目標像	<p>【施策の目標像】＜3年後＞ 市民の安全、安心を確保するため、防災関係機関、事業者、地区コミュニティ協議会等との連携、協力関係を確立し、災害等に対する迅速で的確な対応ができています。 一斉放送のできる防災行政無線の整備により、正確で迅速な防災情報の提供を行っている。 地域による防災、防犯の体制が確立している。</p> <p>【組織の目標像】＜3年後＞ 説明責任を果たせる職員、組織 あらゆる災害等に即応できる危機管理対応力の高い職員、組織</p>
--------------------	--	-------	--

## 平成20年度の重点事項と目標達成に向けた主な取組内容

重点事項	具体的な成果目標(めざそう値)	具体的な取組内容	進捗状況(年度中間)	年度末の達成状況
危機管理体制の整備	全課室による危機事象に対する危機管理マニュアルの策定	<p>所管課に対する策定指導</p> <p>職員に対する不当要求研修会の実施</p>	<p>マニュアルの策定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本年度策定件数 14件 (累計 21件)</li> </ul> <p>研修会の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>7月18日実施,職員132人が参加 (内容:管内の暴力団情勢,不当要求行為の事例及び対処要領,刺股操法)</li> </ul>	<p>マニュアルの策定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本年度策定件数 14件 (累計 21件)</li> </ul> <p>研修会の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>7月18日実施,職員132人が参加 (内容:管内の暴力団情勢,不当要求行為の事例及び対処要領,刺股操法)</li> </ul>

平成20年度

# 部 局 経 営 方 針

薩摩川内市

防災体制の強化	<p>自主防災組織の組織率 80%以上</p> <p>自主防災組織の訓練実施率 25%以上</p> <p>実績内訳（消防局提供）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・回数 62回</li> <li>・参加人員 2014人</li> <li>・組織数 432団体</li> <li>・実施数 112団体</li> </ul>	<p>未組織自治会等への設立呼びかけ及び出前講座の実施</p> <p>自主防災組織への消防局と連携した訓練実施の呼びかけ</p> <p>市民サポーター研修会の実施</p> <p>自前の防災リーダー養成講座開催に向けた調査・研究</p>	<p>自主防災組織の設立</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本年度新設数 8組織 (9月30日現在の組織率 75.3%)</li> <li>・出前講座数 2回</li> </ul> <p>自主防災組織の訓練</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本年度 3回</li> </ul> <p>市民サポーター研修会 11月1日及び15日に実施予定</p> <p>養成講座開催に向けて、課内で来年度予算要求を含め検討中</p>	<p>自主防災組織の設立</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・組織率 79.0%</li> <li>・本年度新設数 26組織</li> <li>・出前講座数 3回</li> </ul> <p>自主防災組織の訓練</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災安全課関与 17回</li> <li>・その他消防局単独 45回</li> <li>・訓練実施率 26%</li> </ul> <p>市民サポーター研修会 11月1日及び15日に開催し、58名中、51名出席。</p> <p>地域防災リーダー養成講座 平成21年度に実施すべく当初予算に経費を措置。（定員48名、3日間の講座とし、防災士受験資格取得の講座）</p>
	<p>災害時要援護者避難支援プランの年度内策定</p>	<p>庁内検討部会（任意）の設置及び外部機関との調整</p>	<p>避難支援プランの年度内策定に向けて、策定委員会の事前検討会を10月10日に開催予定</p>	<p>災害時要援護者避難支援プラン（全体計画）の年度内策定に至らず</p> <p>経過</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>11月21日 策定委員会設置</li> <li>2月3日 第1回策定委員会開催</li> <li>2月19日 W・G会議開催</li> </ul>

平成20年度

# 部 局 経 営 方 針

薩摩川内市

	<p>防災行政無線基幹部の年度内整備</p>	<p>防災行政無線のデジタル化による屋外拡声子局までの整備</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災行政無線デジタル化整備に係る自治会長等への説明会を15会場で実施した(566名の出席)。</li> <li>・年度内の基幹部(親局から屋外拡声子局まで)の完成に向け、全33工区中、5工区は発注済で、22工区は10月末までに、11工区は11月までに発注予定。</li> </ul>	<p>基幹部後期発注分の工期を平成21年9月1日まで延長</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消防局予備操作卓</li> <li>・地区遠隔制御装置</li> <li>・甑3支所D/A変換装置</li> </ul> <p>基幹部前期分の資機材搬入の遅れ等の影響による工期延長</p> <p>屋外拡声子局整備について、5月26日まで工期延長。(20-1~11工区)</p> <p>再入札の影響により工期延長</p>
	<p>避難所設置基準の年度内策定</p>	<p>各避難所の施設及び設備設置状況の把握 避難所としての適否判断及び設備整備への対応</p>	<p>現在、避難所の状況調査及び各詰所調整会議での意見等を集約中。 今後、個別の避難所について具体的に、かつ、詳細に検討予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難所の設置基準、施設設備に関連した見直し作業が完了せず</li> <li>・避難所として「サン・アビリティーズ川内」を追加</li> </ul>
	<p>災害応急時支援協定の締結</p>	<p>新たに食糧、生活物資に係る支援協定の締結</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新たに締結できる事業者、団体がいないか調査中</li> </ul>	<p>応急生活物資(LPGガス等)供給協定締結決裁終了(4月6日締結予定)</p>

# 部 局 経 営 方 針

薩摩川内市

平成 2 0 年度

<p>原子力広報・安全対策の推進</p>	<p>川内原子力発電所見学会参加者 100人以上 職員の原子力関係専門研修受講者数 20人以上</p>	<p>親子及び周辺市民等の川内原子力発電所見学会並びに県外研修の実施</p> <p>市民を対象とする原子力関係講座の実施</p> <p>対策本部要員の専門研修派遣</p>	<p>見学会の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・親子見学会（8月8日，37名参加）</li> <li>・原子力安全対策連絡協議会見学会（9月6日，17日，37名参加）</li> <li>・周辺4地区コミ協見学会（8月23日，92名参加）</li> <li>・県外研修については，11月実施予定であり，現在募集中</li> </ul> <p>原子力講座の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・川内原子力保安検査官事務所と合同で「対話のつどい」の開催に向けて準備中 10/29</li> <li>・出前講座として，「原子力について」を登録</li> </ul> <p>専門研修派遣</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2講座，9名の派遣</li> </ul>	<p>見学会の実施</p> <p>【川内原子力発電所ほか】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・親子見学会（8月8日，37名参加）</li> <li>・周辺4地区コミ協見学会（8月23日，92名参加）</li> <li>・原子力安全対策連絡協議会見学会（9月6日，17日，37名参加）</li> <li>・グループ見学会（11月2日，20名参加）</li> </ul> <p>合計 186名</p> <p>【六ヶ所村ほか】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水引地区コミ（7月22日～24日，15名参加）</li> </ul> <p>【東海村】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般公募（11月13日～15日，17名参加）</li> </ul> <p>【玄海町ほか】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般公募（11月19日～20日，39名参加）</li> </ul> <p>原子力講座の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市からの要請により実施した「薩摩川内市民と原子力安全・保安院との対話のつどい」（10月29日，約160名参加）</li> <li>・出前講座として，「原子力について」を登録</li> </ul> <p>専門研修派遣</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・9講座，32名の派遣</li> </ul>
----------------------	---	---	---	--

# 部 局 経 営 方 針

平成20年度

薩摩川内市

交通安全対策の推進	<p>市交通安全計画の目標値の達成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事故発生件数 500件以下</li> <li>・死者数 6人以下</li> <li>・負傷者数 630人以下</li> </ul> <p>(参考)</p> <p>平成20年事故発生件数等 平成20年9月30日現在</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事故発生件数 373件( 48 )</li> <li>・死者数 2人( 1 )</li> <li>・負傷者数 424人( 86 )</li> </ul> <p>( )の数字は対前年比</p>	交通安全教室の実施	交通安全教室の実施	【市交通安全計画達成状況】
		各種広報，啓発活動の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いきいきスクール(3回開催，60名参加)</li> <li>・ゆうゆうスクール(6回開催，28名参加)</li> <li>・県さわやか号・ひまわり号による交通安全教室(21回開催，1,412名参加)</li> </ul> <p>広報，啓発活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・街頭指導の依頼</li> <li>・広報紙掲載 6回</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事故発生件数 529件 ( 23 )</li> <li>・死者数 2人( 4 )</li> <li>・負傷者数 600人 ( 60 )</li> </ul> <p>( )は対前年比</p> <p>【具体的取り組み】</p> <p>交通安全教室の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いきいきスクール(5回開催，90名参加)</li> <li>・ゆうゆうスクール(5回開催，28名参加)</li> <li>・交通安全協会委託による交通安全教室(112回開催，6,886名参加)</li> <li>・県さわやか号・ひまわり号による交通安全教室(46回開催，2,293名参加)</li> </ul> <p>広報，啓発活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・街頭指導の依頼</li> <li>・広報紙掲載 10回</li> </ul>

# 部 局 経 営 方 針

薩摩川内市

平成20年度

<p>防犯対策の推進</p>	<p>刑法犯件数 550件以下 子どもへの声かけ事案件数 10件以下  (参考)平成20年刑法犯件数等 平成20年9月30日現在 ・刑法犯件数 410件(161) ・声かけ事案件数 6件(8) ( )の数字は対前年比</p>	<p>地区コミュニティ協議会への自主防犯組織結成の呼びかけ(設立目標:延べ30協議会)  地区コミュニティ協議会への青パト配備の推進(配備目標:延べ15台)  職員に対する青色防犯パトロール講習会の開催(受講者目標:100人)</p>	<p>自主防犯組織の結成 ・地域安全運動を通じて,地区コミュニティ協議会へ取り組みを依頼  青パト配備 ・新年度登録数 21台(累計 77台)  青パト講習会 ・4月22日及び7月24日開催,47名が受講 (青パト職員登録者数 517名)</p>	<p>【目標値達成状況】 刑法犯件数 541件 (212) 子どもへの声かけ事案件数 7件(15) ( )は対前年比 【具体的取り組み】 自主防犯組織の結成 31地区コミュニティ協議会 青パト配備 ・20年度登録数 51台(累計 107台) 職員に対する青色防犯パトロール講習会 受講者数47名(青パト職員登録者数 517名)</p>
<p>国民保護計画の推進</p>	<p>国民保護計画・資料編の年度内作成</p>	<p>武力攻撃事態別 発生場所別の避難要領パターンの作成</p>	<p>・鹿児島県国民保護計画資料編を参考に,本市資料編を作成中</p>	<p>・資料編作成完了(3月24日)また,計画本編についても改正済み ・武力攻撃事態別,発生場所別の避難要領パターンについては作成に至らなかった。</p>

# 部 局 経 営 方 針

平成 2 0 年度

薩摩川内市

年度中間総括	<ul style="list-style-type: none"><li>・上半期においては、大雨、台風等に対して災害警戒本部及び災害対策詰所を設置し対応したところであるが、大雨による影響が多少見られたものの、幸いにも大規模な災害が発生しなかった。今後とも、市民への気象情報、防災情報の適時、的確な提供に努め、市民の皆様の安全、安心の確保に寄与していきたい。</li><li>・防災安全課における本年度の最大の事業は、防災行政無線デジタル化整備事業の推進であるが、年度内の基幹部完成に向けて順調に事業を展開しているところであり、下半期においても発注した工事の施工管理等、万全の体制をもって推進していきたい。</li><li>・その他の事業については、防災行政無線基幹部の整備に伴い、一部の事業に若干の遅れはあるものの、成果目標の年度内達成に向けて、下半期においては課題を整理しながら取り組んでいきたい。</li></ul>
年度末総括	<ul style="list-style-type: none"><li>・平成 2 0 年度において、危機管理監（防災安全課）の使命である市民の安全、安心の確保のため、危機管理体制の整備、防災体制の強化、原子力広報・安全対策の推進、交通安全対策・防犯対策の推進等を行ってきたが、一部において目標の達成ができなかったものの、概ね成果目標を達成することができた。</li><li>・具体時には、危機管理体制の整備では、危機管理マニュアルの策定について進展はあったものの、全課室における策定まで至っておらず、一部の部署では、新たな危機事象の発生に伴い、マニュアルに基づかない対応が見られたことから、再度、マニュアル作成の必要性の通知を行い、全課室によるマニュアルの策定を目指したい。</li><li>・防災体制の強化では、自助、共助による防災体制に資するため、自主防災組織の結成促進を行い、概ね目標を達成したところであるが、結成後、まだ訓練を実施していない団体もあることから、今後、組織の実効性を高めるための訓練実施を呼びかけていくこととしたい。</li><li>・また、平成 2 0 年度は防災行政無線（デジタル化）の基幹部整備を最重要課題として実施してきたところであるが、事業進捗の遅れから一部を平成 2 1 年度に明許繰越をしたところであり、平成 2 1 年度から開始予定の戸別受信機の設置に影響がないよう事業を推進していくこととしたい。</li><li>・平成 2 0 年度においては、幸いにも避難を伴うような災害は発生しなかったところであるが、高齢化の進展、特にゴールド集落の増加に伴い、要援護者の把握及び避難方法の確立が重要となってくることから、本年度策定できなかった災害時要援護者避難支援プランの全体計画及び個別計画について、早期に策定できるよう事務を進めることとしたい。</li><li>・交通安全対策及び防犯対策の推進では、成果目標を概ね達成したところであるが、今後とも地域や各種機関・団体と連携し、常に現在の状況以下に維持できるよう対策を講じていきたい。</li></ul>